

2017(平成29)年度

- 4月 1日 | 支援機構の新年度組織陣容は、鈴木機構長、研究員(兼担2名、一般客員29名) 31名、うち運営委員9名でスタート(研究員は、前年度末の経済研究所会議で承認)。
- 4月11日 | 本機構「第1回運営委員会」出席者：鈴木機構長、運営委員6名、担当事務職員
- 4月17日 | 経済研究所会議で、本支援機構担当の一般客員研究員2名を推薦、学長の決定を経て委嘱。支援機構担当の研究員は33名となる。
- 5月16日 | 本機構「第2回運営委員会」出席者：橋本所長、鈴木機構長、運営委員7名、担当事務職員
- 6月 6日 | 本機構「第3回運営委員会」出席者：橋本所長、鈴木機構長、運営委員6名、担当事務職員
- 6月12日 | 経済研究所会議で、本支援機構担当の一般客員研究員4名を推薦、学長の決定を経て委嘱。支援機構担当の研究員は37名となる。
- 7月 1日 | 午前本機構「講習会」(本学、参加者45名)
 テーマ「中小企業等に対する支援策の講習会～補助金の有効活用を中心として」
 講師：関根恵子氏(関東経済産業局産業部産業振興課課長)
 本機構「第4回運営委員会」出席者：橋本所長、鈴木機構長、運営委員7名、担当事務職員
 午後経済研究所「公開シンポジウム」(本学、参加者126名)
 テーマ「女性の活躍が地域社会を変える－産業，行政，教育の視点から－」
 報告者：野老真理子氏(大里綜合管理株式会社代表取締役)
 「地域とともに」

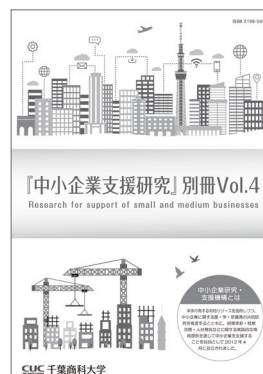


講習会



公開シンポジウム

- 7月18日 | 経済研究所公開講座「第14回ユニバーシティ・レクチャー」(本学、参加者16名)
 テーマ「再生型リーダーシップ－中小企業における経営理念形成のプロセスモデル－」
 講師：佐竹恒彦氏(千葉商科大学大学院中小企業診断士養成コース客員教授)
- 9月30日 | 機関誌『中小企業支援研究』別冊Vol.4発行(経営者インタビュー特集)
- 10月3日 | 本機構「第5回運営委員会」出席者：橋本所長、鈴木機構長、運営委員6名、担当事務職員



11月25日 | 午前 本機構「研究員会議」(参加者12名)

■主な意見

- ・ 経営者インタビューは、技術ノウハウに特徴のある、歴史のある企業をアーカイブとして残すことを主な目的としてきているが、ITを始めとして、特徴のあるベンチャー企業も多く出てきているので、ベンチャー企業の特集にも取り組んでいきたい。
- ・ 千葉商科大学中小企業支援研究賞というようなアワードを出すことはどうでしょう。
- ・ 機関誌の論文は、外部からご投稿いただいて、研究員は、調査報告なり支援事例の報告や経営者インタビューの支援の調査等事例の方が馴染むのではないかと思う。
- ・ 機関誌の各ページに大学のロゴを入れてコピーし、チラシとして活用したい。

午後 経済研究所「公開シンポジウム」(本学、参加者135名)

テーマ「中小企業の成長と地域金融機関の融資—事業性評価に基づく融資への中小企業の対応のあり方—」

報告者：日下 智晴 氏(金融庁監督局銀行第二課地域金融機関等モニタリング室長)

「中小企業の成長と地域金融機関の融資」

【関連記事：本誌「シンポジウム・レポート」】



本機構研究員会議



公開シンポジウム

12月9日 | 本機構「第3回中小企業支援事例研究会」(参加者16名、担当事務職員)

報告者：堀内 仁 研究員

「BAKERY SHOP ベーカリーショップ 夫婦の絆、大奮闘記」

土橋 正人 研究員

「ISO9001による品質管理支援」

沼口 一幸 研究員

「支援事例報告 株式会社テクニカルアーツ」

終了後、「研究員懇談会」(参加者10名)

【関連記事：本誌「事例報告」】

1月16日 | 本機構「第6回運営委員会」出席者：橋本所長、鈴木機構長、運営委員5名、担当事務職員

1月24日 | 経済研究所公開講座「第15回ユニバーシティ・レクチャー」(本学、参加者27名)

テーマ「なぜ今、人工知能なのか？なぜ今、ビッグデータなのか？教育・会計への影響は？」

講師：萩原 静巖 氏(株式会社リクルートマーケティングパートナーズまなび事業本部

「ビッグデータエバンジェリスト」)

3月27日 | 本機構「第7回運営委員会」出席者：橋本所長、鈴木機構長、運営委員、担当事務職員

3月31日 | 機関誌「中小企業支援研究」Vol.5発行